

【ステップ2】 A区の検討（応募件数上位100位、50音順）

◇観点② 未来の浜松に向かって、区再編後の一体感、新しい区として協調していくこと

- ・「新しい浜松市として」一体感の醸成につながるか
- ・「新しい区として」協調（融和）が図られるか

◇以下のいずれの項目にも「●」がつかなかったものをステップ3へ

名称	ふりがな	一体感・協調（融和）				妥当性	汎用性
		さ現 せる 行区 の 範 囲 を 想 起	想合 起併 させ 前市 町の 範 囲 を	範特 囲定 をの 想地 起区、 させ 町字 の	起優 させ 劣や 上 下 関 係 を 想		
あおい区	あおいく					●	
葵区	あおいく					●	
碧区	あおいく					●	
あお区	あおく						
青区	あおく						
青空区	あおぞらく						
青波区	あおなみく						
青葉区	あおばく						
青浜区	あおはまく						
アクト区	あくとく			●			
旭区	あさひく			●			
いえやす区	いえやすく						●
家康区	いえやすく						●
うなぎ区	うなぎく					●	
鰻区	うなぎく					●	
海区	うみく					●	
えんしゅう区	えんしゅうく					●	
遠州区	えんしゅうく					●	
遠州中央区	えんしゅうちゅうおうく				●	●	
遠州中区	えんしゅうなかく					●	●
遠州灘区	えんしゅうなだく					●	
遠州南区	えんしゅうみなみく					●	●
遠南区	えんなんく					●	●
音区	おとく						
おんが区	おんがく						●
海竜区	かいりゅうく						●
奏区	かなでく						
かなで区	かなでく						
希望区	きぼうく						
湖東区	ことうく			●			●
湖南区	こなんく						●

名称の色付きは
A・B区重複

名称

ふりがな

		一体感・協調（融和）				妥当性	汎用性
		現行区の範囲を想起させる	合併前市町の範囲を想起させる	特定の地区、町字の範囲を想起させる	優劣や上下関係を想起させる		
栄区	さかえく			●			
さくら区	さくらく						
桜区	さくらく						
佐鳴区	さなるく			●			
下区	しもく				●		
下浜区	しもはまく				●		
出世区	しゅっせく				●		
城下区	じょうかく			●			
城南区	じょうなんく					●	
白波区	しらなみく						
新浜区	しんはまく						
スズキ区	すずきく					●	
西遠区	せいえんく				●	●	
中央区	ちゅうおうく			●	●		
東海区	とうかいく				●		
遠江区	ととおうみく				●		
徳川区	とくがわく					●	
中浜区	なかはまく					●	
渚区	なぎさく						
灘区	なだく						
南遠区	なんえんく					●	
南海区	なんかいく					●	
南部区	なんぶく					●	
バイ区	ばいく					●	
萩区	はぎく						
花区	はなく						
浜風区	はまかぜく						
はま区	はまく					●	
浜区	はまく					●	
浜城区	はましろく			●			
浜津区	はまつく						
浜中区	はまなかく					●	
はまな区	はまなく			●	●		
浜名区	はまなく			●	●		
浜名湖区	はまなこく				●		
浜波区	はまなみく						

名称の色付きは
A・B区 重複

名称

ふりがな

		一体感・協調（融和）				妥当性	汎用性
		現行区の範囲を想起させる	合併前市町の範囲を想起させる	特定の地区、町字の範囲を想起させる	優劣や上下関係を想起させる		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 名称の色付きは A・B区 重複 </div> 名称 ふりがな						
浜南区	はまなんく						●
はままつ区	はままつく		●				
浜松区	はままつく		●				
浜松中央区	はままつちゅうおうく			●	●		
浜松南区	はままつみなみく						●
ピアノ区	ぴあのく						
ひかり区	ひかりく						
光区	ひかりく						
ひくま区	ひくまく			●			
引間区	ひくまく			●			
引馬区	ひくまく			●			
曳馬区	ひくまく			●			
ひくまの区	ひくまのく						
曳馬野区	ひくまのく						
敷知区	ふちく					●	
平和区	へいわく						
馬込区	まごめく			●			
松区	まつく						●
松城区	まつしろく			●			
三方原区	みかたはらく			●			
みかん区	みかんく			●			
緑区	みどりく						
港区	みなとく			●			
南遠州区	みなみえんしゅうく						●
美波区	みなみく	●					
南浜区	みなみはまく						●
美浜区	みはまく						
ミュージック区	みゅーじっく						●
みらい区	みらいく						
未来区	みらいく						
元城区	もとしろく			●			
元浜区	もとはまく			●			
八重波区	やえなみく						
八重浪区	やえなみく						
やらまい区	やらまいく					●	
やらまいか区	やらまいかく					●	

【ステップ2】B区の検討（応募件数上位100位、50音順）

◇観点② 未来の浜松に向かって、区再編後の一体感、新しい区として協調していくこと

- ・「新しい浜松市として」一体感の醸成につながるか
- ・「新しい区として」協調（融和）が図られるか

◇以下のいずれの項目にも「●」がつかなかったものをステップ3へ

名称	ふりがな	一体感・協調（融和）				妥当性	汎用性
		さ現 せる 行区 の 範 囲 を 想 起	想合 起併 さ前 せる市 町 の 範 囲 を	範特 囲定 をの 想地 起区、 させ せる町 字 の	起優 さ劣 せる や上 下 関 係 を 想		
青空区	あおぞらく						
青葉区	あおばく						
秋葉区	あきはく			●		●	
庵玉区	あらたまく			●			
あらたま区	あらたまく			●			
井伊区	いいく			●			●
井伊谷区	いいのやく			●			
家康区	いえやすく						●
引北区	いなきたく	●	●	●			
引佐区	いなさく		●	●			
いなさ区	いなさく		●	●			
引佐浜北区	いなさはまきたく		●		●		
うなぎ区	うなぎく					●	
遠州北区	えんしゅうきたく					●	●
遠州区	えんしゅうく					●	
遠州浜北区	えんしゅうはまきたく	●		●			
遠北区	えんほくく					●	●
奥浜区	おくはまく			●			
奥浜名区	おくはまなく			●			
オレンジ区	おれんじく			●			
かがや区	かがやく						●
上区	かみく				●		
上浜区	かみはまく				●		
北遠州区	きたえんしゅうく						●
喜多区	きたく	●					
北浜北区	きたはまきたく	●					
北浜区	きたはまく			●			●
きたはま区	きたはまく			●			
北浜名区	きたはまなく			●			●
北浜松区	きたはままつく						●
北山区	きたやまく						●
きらり区	きらりく						

名称の色付きは
A・B区 重複

名称

ふりがな

	名称の色付きは A・B区 重複 名称 ふりがな	一体感・協調（融和）				妥当性 る外の市外を含め の範囲も当該区以 起させる優劣や上 下関係を想	汎用性 使用している等 固有の名詞・呼称を でA・B区を識別し 制約がかかる（方角 A区の名称の選定に
		現行区 の範囲を想起 させる	合併前 市町の範囲を 想起させる	特定の地区、 町字の 範囲を想起させる	起させ		
湖北区	こほくく			●		●	
桜区	さくらく						
さつき区	さつきく						
城北区	じょうほくく			●			
新北区	しんきたく	●					
新浜北区	しんはまきたく	●					
新浜区	しんはまく						
新緑区	しんりょくく						
森林区	しんりんく						
橘区	たちばなく						
たちばな区	たちばなく						
中央区	ちゅうおうく			●	●		
地竜区	ちりゅうく					●	
テクノ区	てくのく			●			
天浜区	てんはまく					●	
遠江北区	とおとうみきたく					●	
遠江区	とおとうみく					●	
徳川区	とくがわく					●	
直虎区	なおとらく					●	
なおとら区	なおとらく					●	
中北区	なかきたく					●	
なゆた区	なゆたく	●					
二区	にく				●		
パイ区	ばいく					●	
花咲区	はなさきく						
浜北引佐区	はまきたいなさく	●	●	●	●		
浜北いなさ区	はまきたいなさく	●	●	●	●		
浜北北区	はまきたきたく	●					
はま北区	はまきたく	●				●	
浜北緑区	はまきたみどりく	●					
浜区	はまく					●	
浜中区	はまなかく					●	
浜名北区	はまなきたく			●		●	
浜名区	はまなく			●	●		
はまな区	はまなく			●	●		
浜名湖区	はまなこく				●		
浜松北区	はままつきたく	●				●	

		一体感・協調（融和）				妥当性	汎用性
		現行区の範囲を想起させる	合併前市町の範囲を想起させる	特定の地区、町字の範囲を想起させる	優劣や上下関係を想起させる		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> 名称の色付きは A・B区 重複 </div> 名称 ふりがな						
美区	びいく						●
光区	ひかりく						
ひかり区	ひかりく						
姫街道区	ひめかいどうく					●	
姫区	ひめく			●			
飛竜区	ひりゅうく			●			
飛龍区	ひりゅうく			●			
フルーツ区	ふる一つく						
北遠区	ほくえんく		●				
北都区	ほくとく						●
北部区	ほくぶく						●
松区	まつく						●
まつ区	まつく						●
万葉区	まんようく						
三方区	みかたく			●			
三方原区	みかたはらく			●			
三方原区	みかたばらく			●			
みかん区	みかんく			●			
蜜柑区	みかんく			●			
三ヶ日区	みっかびく		●	●			
緑区	みどりく						
みどり区	みどりく						
翠区	みどりく						
碧区	みどりく						
緑山区	みどりやまく						
みのり区	みのりく						
実区	みのりく						
都田区	みやこだく			●			
未来区	みらいく						
みらい区	みらいく						
山区	やまく					●	
やま区	やまく					●	
豊区	ゆたかく			●			
令和区	れいわく						
若葉区	わかばく						

【ステップ3】ステップ2で選定した案、応募件数順位順

A区（詳細は別紙）

順	名称	ふりがな	A B 重複	応募件数 順位
1	奏区	かなでく		19
2	灘区	なだく		20
3	曳馬野区	ひくまのく		21
4	渚区	なぎさく		25
5	青区	あおく		27
6	美浜区	みはまく		29
7	浜津区	はまつく		32
8	未来区	みらいく	●	36
9	ひかり区	ひかりく	●	38
10	青波区	あおなみく		48
10	桜区	さくらく	●	48
10	みらい区※	みらいく	●	48
13	花区	はなく		52
14	光区※	ひかりく	●	57
14	緑区	みどりく	●	57
16	青葉区	あおばく	●	60
17	浜風区	はまかぜく		62
17	ひくまの区※	ひくまのく		62
19	青空区	あおぞらく	●	64
19	白波区	しらなみく		64
21	八重波区	やえなみく		66
22	さくら区※	さくらく		72
22	八重浪区※	やえなみく		72
24	浜波区	はまなみく		75
25	音区	おとく		79
25	新浜区	しんはまく	●	79
25	ピアノ区	ぴあのく		79
28	あお区※	あおく		91
28	希望区	きぼうく		92
28	平和区	へいわく		92
31	青浜区	あおはまく		98
31	かなで区※	かなでく		98
31	萩区	はぎく		98

B区（詳細は別紙）

順	名称	ふりがな	A B 重複	応募件数 順位
1	緑区	みどりく	●	2
2	みどり区※	みどりく		5
3	万葉区	まんようく		14
4	橘区	たちばなく		18
5	青葉区	あおばく	●	20
6	未来区	みらいく	●	38
7	緑山区	みどりやまく		41
7	若葉区	わかばく		41
9	翠区※	みどりく		54
10	みのり区	みのりく		57
11	光区	ひかりく	●	67
12	たちばな区※	たちばなく		72
13	みらい区※	みらいく	●	75
13	令和区	れいわく		75
15	新緑区	しんりょくく		80
15	フルーツ区	ふる一つく		80
17	桜区	さくらく	●	86
18	青空区	あおぞらく	●	89
18	森林区	しんりんく		89
20	碧区	みどりく		93
20	実区※	みのりく		93
22	きらり区	きらりく		97
22	さつき区	さつきく		97
22	新浜区	しんはまく	●	97
22	花咲区	はなさきく		97
22	ひかり区※	ひかりく	●	97

※上位に、ふりがなが同じで、漢字、または、ひらがなの別名称あり

【ステップ3】 A区の検討（ステップ2で選定した案、応募件数順位順）

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	AB 重複	応募件数 順位
1	奏区	かなでく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州の波、川の水、木々の音（自然の音色）、オートバイ・車等産業の音、人々が和する心の音、楽器～音楽の音、全てを調和し奏でる音色。 ・楽器、織機、自動車、バイクが奏でる音。たくさんの区の特徴が一緒になって奏でる和。 ・5つの区がひとつになることで、より素敵な音を奏でるイメージ。 ・多様な年代、国籍、価値観、産業等が共榮し奏で合うという趣旨。 ・音楽だけでなく、様々な企業が手を組み、1つのハーモニーを“奏でる”という意味を込めて。 ・人、社会、地球環境の調和を図り、ものづくりを通じて持続可能な社会実現となるように。音楽の街として音を“奏でる”と、色々な事柄・ハーモニーを“奏でる”という両方の意味を込めて。 		19
2	灘区	なだく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘が由来。 ・3区の中で唯一太平洋（遠州灘）に接しており、浜松市の名称と同様海に関連付けた名称が相応しい。 ・マリンスポーツが盛んで遠州灘を擁する浜松がより全国に周知できたらという願いを込めて。 ・遠州灘を望み豊かな水資源に恵まれ、今後のマリンスポーツの発展を祈念する。 		20
3	曳馬野区	ひくまのく	<ul style="list-style-type: none"> ・古来より浜松宿から三方原台地にかけて、まさに今回のA区辺りを「曳馬野」と呼んでいたから。 ・浜松市中心部から三方原までのエリアを指す地名だから。 ・語感が広がりのある豊かなイメージ。 		21
4	渚区	なぎさく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘、馬込川、佐鳴湖と海、川、湖と波の打ち寄せる風光明媚な浜松をアピールしたい。 ・海・湖のように広く、心優しく、心が広い地域ということを表した。 ・移住者にポジティブな第一印象を与える区名にすることを踏まえて（見ず知らずの土地に引っ越すとき、多く人は地名から土地柄をイメージするため）。 ・馬込川や浜名湖、弁天島海岸や遠州海岸がある水に縁のあるこの区にぴったりの名前。 ・渚のもつ「時間的、空間的にどこまでも続く、永遠」の意味合いから浜松市新3区が永く人々に親しまれ未来に続く事を願って。 		25
5	青区	あおく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘に面していて、海の色イメージ。 ・温暖な気候、快晴な天気が多く、青空や青い海が似合う街。 ・空の青、湖の青、川の青、美しい青色に囲まれているため。 		27

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
6	美浜区	みはまく	<ul style="list-style-type: none"> 海、湖、川などの水辺に囲まれた美しい町。 遠州灘という美しい浜辺、およびその周辺の自然は浜松における非常に大切な資産であると思い、それらの美しい浜辺や自然を今後とも末長く守っていきたいと思ったため。 天竜区の「天」が末広がり、今後のさらなる発展に繋がりそうだと感じたので、同様に末広がり「美」が入ると「みはまく」と音も綺麗で、美しい海岸線を想像できる。 これからも美しい街、浜松として誇れる街になるように願いを込めた。 		29
7	浜津区	はまつく	<ul style="list-style-type: none"> 浜松の昔の呼び名であり、「津」が海や港、河岸を表すのでA区を表すのにふさわしく、歴史も感じられる。 区再編により原点に帰る意味を込めて。浜松のおこりである伊場遺跡の木簡にあった浜津がよい。 承平年間に編纂された「倭名類聚抄」では「浜津」と呼ばれていたもので、未来の浜松をつくるための基本と考えて。 		32
8	未来区	みらいく	<ul style="list-style-type: none"> 出世城の浜松城。未来を見つめて力強く進んだことにちなんで。 新たな浜松市のスタートが未来の子供達に夢を託せる街になるように願いを込めた区名。 発展した地域であり、今後さらなる発展を祈願し希望に満ちた名前であってほしいから。 浜松といえば産業都市。カーボンニュートラルに向けて最先端技術で世界に発信。未来創造都市を略して未来区。 	●	36
9	ひかり区	ひかりく	<ul style="list-style-type: none"> ひかりかがやくまちになってほしいから。 国内でも指折りの日照時間が長く晴天日が多いこと、未来への希望を兼ね備えた単語であること。 浜松の素晴らしい芸術や産業が今後も盛んに発展して、ひかり輝く都市であることを願って。 	●	38
10	青波区	あおなみく	<ul style="list-style-type: none"> 遠州灘、佐鳴湖、浜名湖など、豊かな水に囲まれているから。 吉祥紋の青海波から。無限に広がる穏やかな波。豊かな恵みと平和な暮らしへ繋がるように。 市歌の最初の言葉は“八重浪”。遠州灘や浜名湖に面しているので、青と波で考えた。どんな状況下（荒い時も穏やかな時も）絶えず打ち寄せる波に、永遠の繁栄を思い重ねた。 		48
10	桜区	さくらく	<ul style="list-style-type: none"> 浜松城公園、佐鳴湖、馬込川堤防他各地に桜があること。 フラワーパーク、ガーデンパーク、お花あふれる素敵な街であり、春の浜松城公園の桜は浜松の人々が誇れる一つだから。 未来へ期待できるイメージ、新しいことへ向かえる。 	●	48
10	みらい区※	みらいく	<ul style="list-style-type: none"> スズキ、ホンダ、ヤマハなど製造業のまち。新しい未来への希望をこめて。 産業の活発な町なので、未来に向かって発展してほしい気持ちを込めた。 未来へ向かって区が発展するように。 	●	48

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
13	花区	はなく	<ul style="list-style-type: none"> ・フラワーパークなど花を連想する施設を有し、世界に一つだけの花の歌で有名になったガーベラの生産量が日本一である地域。浜名湖花博開催時には沿道に多くの花を咲かせるなど花を愛する市民の精神がある地域。浜松駅前にも多くの花があり、この区名になることで益々明るい区民性が育まれる。 ・花のように明るく元気なようにという意味。 		52
14	光区※	ひかりく	<ul style="list-style-type: none"> ・国内屈指の晴天率を誇る地域であり、区割り変更後に、新しいスタートを切り、輝いていくイメージを持てるため。 ・未来への希望を持てる言葉のイメージ、浜松市は全国屈指の日照時間が長く明るい印象。 ・光技術の町であるのと、浜松市の光り輝く未来を願って。 	●	57
14	緑区	みどりく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州浜と松の緑に囲まれた街。 ・松林の緑、そしてこの地域は日本有数の野菜の産地であり、緑豊かな地域であること。 ・緑色は平和をイメージする色の一つであり、また生き物が息吹くイメージ、新たな出発を感じる色でもあり、区再編にあたり、再出発の意味も含めて、適切ではないかと感じた。 	●	57
16	青葉区	あおばく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘と浜名湖の瑞々しい水の青のイメージ。 ・海を身近に感じつつも街並みには季節折々の緑が映えているから。 ・自然豊かな街だということが想像できること、これから区民の住みやすい街に成長していくという期待がもてそうな名前だから。 ・未来に向かって成長していく樹々のように健やかに成長して行ってほしい。 	●	60
17	浜風区	はまかぜく	<ul style="list-style-type: none"> ・砂丘と、遠州のからっ風から。 ・海から吹き渡る風は温暖な地やそこで育つ特産品を育む。 ・浜松の遠州灘から吹く風で、いつも風通しの良い心地よい生活環境がある街という意味。 		62
17	ひくまの区※	ひくまのく	<ul style="list-style-type: none"> ・曳馬野から。読みやすくひらがなにした。 ・浜松地方の平野の名前。漢字は複数のあて字があり、平仮名で。 		62
19	青空区	あおぞらく	<ul style="list-style-type: none"> ・空の青は、澄んでいて気持ちいいものであり、広々としたイメージは5区から1区への再編に合う。 ・遠州灘の青空をイメージして。青空のように澄み渡る未来を浜松市に願いを込めて。 ・青い海が印象的な地域であり、明るく開放的なイメージ。 ・日照時間が長く晴れの日が多いこと、また浜松まつりにおいて空高く凧揚げを行うことから、晴れ渡る明るい青空の印象がふさわしい。 	●	64

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
19	白波区	しらなみく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘の白波のイメージ。 ・天竜川、浜名湖、遠州灘と、三方を水に囲まれた区なので、水にちなんだ名前が良いのではないかと。 ・A区は浜松市の産業、工業の集積地であり、未来に向かって躍動するのにふさわしい区名。 ・暴れ天竜川と遠州灘の荒波に象徴される白波区は浜松市が引き続き新しい時代のうねりの先頭になり発展する事に期待する。 		64
21	八重波区	やえなみく	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの区と1つの地区がそれぞれの良さを持ち寄りいっしょになる重層的イメージを、八重とした。 ・浜松市歌の一部から抜粋。多くの区が折り重なり、更なる発展を遂げてほしいという思いから。 		66
22	さくら区※	さくらく	<ul style="list-style-type: none"> ・旧区5つを桜の花びらに見立てる。「咲くら！」遠州弁で未来志向でありたい。 ・桜を見ることが出来る浜松城や公園がたくさんあるため。 ・さくらの元には人が集まり、賑わう。賑わえばそこに新しいチャンスが生まれる。人が集い、新しいビジネスが生まれる、そんなダイナミックで美しい街になって欲しいという願いを込めて。 		72
22	八重浪区※	やえなみく	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市歌一番冒頭より引用。八重浪が寄せる、美しい中田島砂丘を有する遠州灘のような美しい区になってほしいから。また、いかなる困難に直面しても、浪のように何度でも寄って困難を乗り越えるような区になってほしいから。 ・八が末広がりの漢字で縁起がいいし、遠州灘もある区になるのでぴったり。 ・海に面する区のため。 		72
24	浜波区	はまなみく	<ul style="list-style-type: none"> ・遠州灘があるから。 ・太平洋に面し、浜の波を感じられる土地だから。 		75
25	音区	おとく	<ul style="list-style-type: none"> ・人々の暮らしが奏でる音が素敵な音楽となり、未来の浜松を創ることを願って。心地よい音が響く中で、人が家族が地域が創る新しい浜松を想像する。 ・遠州灘の波や空の風の音。市街地の人々の声、機械の動く音。多様な言語。旧浜松市は古くからピアノや楽器など音楽と共に歩んできた事もあり、馴染み深い地名になる。 		79
25	新浜区	しんはまく	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい区編成のスタート。 ・新しい浜松にしようという意味を込めて。 ・新しさと海に面しているイメージ。 	●	79
25	ピアノ区	ぴあのく	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽の街であり、国際的なピアノコンクールの開催地でもある。 ・世界に誇る産業だから。 		79
28	あお区※	あおく	<ul style="list-style-type: none"> ・青い海と空をイメージ。 ・南に遠州灘の青々した海が広がっている。 		91

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
28	希望区	きぼうく	<ul style="list-style-type: none"> 希望あふれる青空のような区になるといい。 今後の未来を期待して、新しい発展を願って、望みを持てる区に期待を込めて。 		92
28	平和区	へいわく	<ul style="list-style-type: none"> だれでも安心して住める平和な区になってほしい。今後の平和にと願いを込めて。 明るい区名にしたい。 		92
31	青浜区	あおはまく	<ul style="list-style-type: none"> 遠州灘の青色、中田島砂丘の浜から。 綺麗な青い海、遠州灘を思い出せるため。 		98
31	かなで区※	かなでく	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの町が、音楽のように響き合い、そして、一つのものを創りあげるイメージを「奏」という文字に託し、誰からも呼びやすく読みやすいように、ひらがなで「かなで」とした。 A区は、多くの町が集まることになるので、その一体感が想起できるような名前が良い。 		98
31	萩区	はぎく	<ul style="list-style-type: none"> 万葉集などから連想、歴史を大切にしながら、発展していくことを願って。 昔からこの地方に萩の花が多く群生していたため。 		98

※上位に、ふりがなが同じで、漢字、または、ひらがなの別名称あり

【ステップ3】B区の検討（ステップ2で選定した案、応募件数順位順）

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
1	緑区	みどりく	<ul style="list-style-type: none"> ・風光明媚で農産物資源にも恵まれていることを表せる。 ・緑豊かな地区であることが共通の、かつ、最大の特徴である。 ・緑は新緑、青葉、若葉など、新しい地区がこれからの踏み出すのに相応しいと感じられるから。 ・緑がもつイメージとして、安心、安全、調和が挙げられる。特に、「調和」については、北区、浜北区のそれぞれのよさを生かしつつ仲良くしていきたいと思うから、ふさわしい。 ・緑という言葉の持つ、柔らかい雰囲気、馴染みやすい雰囲気は、住む方にとっても、訪れる方にとってもポジティブな印象を与えられるのではないか。 ・緑豊かで沢山の木々があり、植物も豊富である。自然の中で区民が緑のパワーを受けて元気に過ごせるためにも、又この自然の豊かさが、いつまでも続きますようにとの思いを込めて。 ・北区・浜北区の区政運営方針や旧市町の市・町民憲章、歌に「緑（みどり）」のワードが入っており、広範囲の地域を繋ぐ新区名としてふさわしい。 ・自然豊かな地域であり、区名から地域の特徴がイメージしやすく、子育て等を考えている若い世代の方に移住しやすい印象を持ってもらえる。 ・近年開発も進んできているエリアであるが、その土地が持つ緑豊かな魅力を活かしたまちづくりが行われていて、緑と共生してこの先も発展してほしいという想いを込めて。 	●	2
2	みどり区※	みどりく	<ul style="list-style-type: none"> ・浜北区、北区は自然(みどり)豊かな土地柄であり、旧区特有の思いにとらわれず共通点を認識して一体感を醸成し、今後を担う子供たちにも親しみやすい名称とすることが望ましい。 ・果樹や花木の栽培が現在でも盛んであり、自然の緑もたいへん美しい地域である。今後も、地域の発展は、緑の産業や自然と共にある、という意味。 ・浜北区の植木や森林公園、三ヶ日町のみかんや都田地区のピオーネなど、果樹や花卉、野菜等の農産物が豊富で自然豊かな地域であり、イメージとしてふさわしい。 ・浜北区の植木・緑花木、北区の蜜柑山・茶畑・里山と共に関連し、草木の新芽、初夏の若葉と、成長発展が望まれ期待されるものと連想される。 ・中山間地域と都市部をつなぐこの地域は、産業面でも、文化や観光の面でも、豊かな自然の恵みと街の営みがバランスよく調和した地域である。みかんや植木をはじめ農業生産高も高いため、植物や森林を想起させる「みどり」を提案する。 ・北区、浜北区は自然が豊かで、たくさんの緑に溢れているところが共通点である。 		5

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
3	万葉区	まんようく	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸、果樹栽培が盛んで、文字通り森林豊かな地。万葉集にゆかりがあり、自然との共存モデルになることを願って。 ・三ヶ日の乎那の峯(おなのみね)から浜北万葉の森公園に続く万葉の薫り。それは歴史と、永く生き抜いてきた力強さ、柔軟な癒やかさを感じさせてくれる。 ・浜北には万葉集にちなんだ植物や習わしを再現したり、食事をいただける万葉の森公園が市民に親しまれている。また西気賀小学校や三ヶ日中学校にもあるように多くの万葉歌碑がこの地域に建てられ、美しい風景などが詠まれている。歴史ある素晴らしい場所を未来にも新しい形で伝えていきたい。 ・万葉集とゆかりのある地域が多く該当しているだけでなく、自然豊かでもあり歴史もある地域を後世にも分かる形(名称)で残してほしいから。 ・緑の多い自然豊かな場所であり、日々、自然を通して季節の移ろいを感じながら暮らしている住民が多い地域である。今回似た特色を持つ地域がひとつになることで、以前より区の範囲は広がるが、これからも多くの住民の言の葉を集めて力をあわせることで、新たな区としてスタートを切ることを期待して。 		14
4	橘区	たちばなく	<ul style="list-style-type: none"> ・橘は、ミカン科の常緑樹である。これは三ヶ日、細江、都田の名産品につながるものである。また橘は、万葉集でも多く詠まれており、浜北万葉の森公園には橘を題材とした歌碑がある。さらに橘は、古来から不老不死の木とされている。これらのことから、北区、浜北区を象徴するものとして、またB区が未来に向かって発展していくイメージにも繋がる。 ・栽培が盛んな柑橘、万葉集で多く詠まれることから共通項として。常緑は緑豊かなこの地域にぴったり。 ・浜北区で植木産業が盛んな事から緑のイメージ、北区で盛んなみかん栽培から同じ柑橘類であること。 ・様々な植生が見られる地域であり、みかんやピオーネ、柿などの特産物をもっともっと広めていきたいという願い。 ・井伊家の家紋、丸に橘から選んだ。橘は柑橘類なので、みかんが特産また、農業が盛んなB区にはとても良いと思った。常緑なので、永遠という意味もあるようである。いつまでも自然豊かな地域であってほしいと思う。 		18
5	青葉区	あおばく	<ul style="list-style-type: none"> ・溢れるばかりの木々の緑に囲まれた美しい地域だから。 ・三ヶ日から浜北にかけてみどり豊かな地域が多くあり自然が溢れており、中心を流れる都田川に行くとも青々と広がる草花が春から夏にかけて一面に生い茂りとても美しい風景なので。 ・住みやすい、環境豊かな地域、更に空気の良い自然豊かな環境で青葉が沢山なので。 ・公園が多く、緑あふれる地域であるから。青葉のように、これからさらに成長していく、伸びやかなイメージを込めた。 	●	20

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
6	未来区	みらいく	<ul style="list-style-type: none"> ・2つの区が手を取り合って、明るい未来を目指した区になればいいと思う。お年寄にも子供にも住みやすい街づくり、子育てがしやすい街づくり、人が集まる街づくり、未来に向けた街づくりをしてほしいと願っている。 ・多くの可能性と素晴らしい立地に明るい未来と可能性が見えるから。 ・浜松の発展を支える工業、農業、林業の盛んな地域としてこれからの浜松の未来を託す。 ・過去の地名に固守するのではなく、未来都市を実現する気持ちで。 	●	38
7	緑山区	みどりやまく	<ul style="list-style-type: none"> ・山を身近に感じ、季節折々の緑が豊かな地域のため。 ・自然豊かな風光明媚な土地柄である。その情景そのものを名前に。 ・フルーツパークや都田川、万葉の森や森林公園、果物や自然、緑溢れる素敵な町。 		41
7	若葉区	わかばく	<ul style="list-style-type: none"> ・今後益々の発展の可能性を持っている若々しいポテンシャルの高いエリアである。新芽同様、芽吹き、やがて輝きと眩しさを放つ若葉となり、将来への成長を感じていけたら。 ・各地区の共通点は樹木で、これからますます発展するように若い葉っぱとした。 ・緑多くの地域の若さ・新しさ・成長の象徴として。 		41
9	翠区※	みどりく	<ul style="list-style-type: none"> ・美しい自然のイメージとともに、清々しさを感じることができる名前がふさわしい。 ・森や林の綺麗な色、多くの水辺の色を表現する。 ・緑が多く、翡翠のようなきれいな街であってほしい。 		54
10	みのり区	みのりく	<ul style="list-style-type: none"> ・果物の生産が盛んな地域というイメージと、都田テクノなど最先端技術を担う企業が集まり、農業、工業ともに「みのり」のある町であり、今後も浜松市の「みのり」を生み出し続けてほしいという願いを込めて。 ・古くからみかん、柿、梨などの栽培が盛んで、これからも果実だけでなく区民も地域社会も各種行事等全てのことやものがみのり続けてほしいという願いを込めて。 ・食べ物の実り、産業開発の成果としての実りがテーマ。北区・浜北区は、三ヶ日みかんなど、日本に誇る特産品が数多く存在する。更には、日本有数の産業開発地である浜北～都田地域もある。そのような浜松市として誇るべき実りを、後世につなげる。 		57
11	光区	ひかりく	<ul style="list-style-type: none"> ・光には 未来に向かって輝く発展していくイメージがある。 ・光技術の研究をリードする拠点を有する浜松市。また、未来に向かって光り輝く浜松市をイメージ。 ・浜松は日照時間が長く明るい。太陽の恵みを受け、農業、産業がこれからも明るく発展するように。 	●	67

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
12	たちばな区※	たちばなく	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に恵まれ、緑とみかんのイメージ。 ・昔を思い出させるものの象徴である橘の花に、かつて多彩な文化を持ち分裂していた各地区がその個性を失うことなくまとまってほしいという願いを込めた。 ・橘は常緑であることから、古くから「永遠」の例えとして和歌や文学に用いられてきた。文化の永遠性のみならず、浜北人や三ヶ日人から現在も続くこの地域の飛躍的な発展が、今後も永遠に続いてほしいという意味も込めた。 		72
13	みらい区※	みらいく	<ul style="list-style-type: none"> ・みらいへ向かって互いに協力し合い、これからの社会の先駆けになってほしいから。 ・自然がまだまだ溢れているし、人々が訪れ、多種多様に挑戦する区になればと思う。 	●	75
13	令和区	れいわく	<ul style="list-style-type: none"> ・人々が心を寄せ合い文化を育む。 ・北区には天皇陛下が御幼少の頃にいらしたプリンス岬があり、浜北区には令和の年号の由来となった万葉の森があり、どちらにも縁があるため。 ・万葉句にもあり、浜北区・北区にも縁がある。令和の御代、皇室にもゆかりのある北区。人々が心を寄せ合うなかで文化が生まれ育つとした。 ・令和の時代にできた区であることから令和区とした。「美しい調和」の意味も込めた。 		75
15	新緑区	しんりょくく	<ul style="list-style-type: none"> ・これから先も、緑豊かであり続けてほしいと願い。 ・緑が多くて暮らしが穏やかなイメージ。 		80
15	フルーツ区	ふる一つく	<ul style="list-style-type: none"> ・みかん、梨などのフルーツの産地。 ・浜松の生産物に興味を持ってもらうきっかけになるし、市民も郷土愛が強くなれる区名。 		80
17	桜区	さくらく	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の名所がたくさんあるから。 ・住んでいる人みんながやさしく、思いやりをもって生活してほしいから。 	●	86
18	青空区	あおぞらく	<ul style="list-style-type: none"> ・希望あふれる青空のような区になるといい。 ・郊外の緑あふれる丘に空が大きく広がるエリア。山も空も青青としている。 ・今ある地名を引きずるよりは、同じ青空のもと1つの区として発展することを願っている。 	●	89
18	森林区	しんりんく	<ul style="list-style-type: none"> ・山の木や緑豊かな地域だから。 ・木や林など自然が多いイメージだから。 		89

No	名称	ふりがな	区名の理由（抜粋）	A B 重複	応募件数 順位
20	碧区	みどりく	<ul style="list-style-type: none"> ・この地域の木々の緑と空の青をイメージ。 ・「緑に近い青緑色」の意味がある「碧」なら、浜名湖に面する北区にも、山に面する浜北区にもどちらにもベストマッチすると思ったから。 		93
20	実区※	みのりく	<ul style="list-style-type: none"> ・湖、山、川と自然に恵まれ、豊かな土地であること。そして、人々が、農業、モノづくり等さまざまな仕事し、実りを得、土地に根差した生活を享受していること。これからも享受していただけますようにという願いを込めて。 ・様々な果物や野菜の実り多き浜松市北部。自然の恵み多き地域を思い描いた。 		93
22	きらり区	きらりく	<ul style="list-style-type: none"> ・いつの時代においても、きらりと輝きながら発展していく街でありたい。 ・キラキラした楽しい未来がくるような期待を込めて。 		97
22	さつき区	さつきく	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきの有名な地域。浜北区も、北区引佐町渋川も。 		97
22	新浜区	しんはまく	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい産業、浜松らしく新しいことに挑戦する会社が多いことを表す「新」。 	●	97
22	花咲区	はなさきく	<ul style="list-style-type: none"> ・自然豊かな地域に、市民の笑顔が花のように咲く、明るい街の発展を願う。 ・色とりどりで、きれいな花がたくさん咲く地区なので。 		97
22	ひかり区※	ひかりく	<ul style="list-style-type: none"> ・世界に名だたる光産業が立地。「ひかり」には、区の未来を明るく照らすという意味もある。 	●	97

※上位に、ふりがなが同じで、漢字、または、ひらがなの別名称あり

【ステップ4】区名候補「追加」の考え方

- ・観点①市民の意見・意向の反映＝応募件数、観点②未来志向・一体感・協調（融和）の2つの観点から総合的に選定していった。
 - ・これまでの特別委員会の意見を踏まえ、当局は、観点②を重視し、ステップ2では応募件数に関係なく選定した。
 - ・一方、9/5 特別委員会で、募集結果と合わせ上記考え方を報告したところ、応募件数を尊重すべきとする意見があった。
 - 市民意向の反映の観点からすると、応募件数の順位もできるだけ尊重することが大前提である。
 - 一体感とは、そこに住んでいる市民の意向を反映しなければいけないということを行っている。
 - ・9/5 特別委員会においては、ステップ3で「特別委員会の意見を踏まえ、最大で5案を加える」としており、応募件数で最上位1・2位となった案は、市民の強い意向があり、一体感を阻害するものではないと考え、ステップ4として加えることとする。
- なお、B区については、2位の緑区がすでに区名候補として選定されているため、3位の北浜区を繰り上げ対象とする。
- 応募件数順位
 - 【A区】1位：中央区、2位：遠州区
 - 【B区】1位：浜名区、2位：緑区、3位：北浜区

1	奏区	かなでく	1	緑区	みどりく
2	灘区	なだく	2	みどり区	
3	曳馬野区	ひくまのく	3	万葉区	まんようく
4	渚区	なぎさく	4	橘区	たちばなく
5	青区	あおく	5	青葉区	あおばく
6	中央区	ちゅうおうく	6	浜名区	はまなく
7	遠州区	えんしゅうく	7	北浜区	きたはまく

応募件数上位2案を追加

- ・令和4年9月5日開催 市議会行財政改革・大都市制度調査特別委員会における主な意見 **別紙**

令和4年9月5日開催 市議会行財政改革・大都市制度調査 特別委員会における主な意見

◆ 委員からの意見

- ・ ステップ1で上位100位を抽出することには違和感がある。応募条件の中で、数に対して何ら規定がないので、数で足切りをするのは事務的で排他的だと思う。アイデアや独創性のようなものをすべて排除するべきではない。理由や、響きが重要な選考基準になるので、数できっていくのは明らかにおかしいと思う。
- ・ 事細かにやっていると作業が大変になるので、数を含めると100位で足切りをしたのは致し方ないと思う。理由も読んでいるということであれば、当局は誠意ある対応をしてくれている。
- ・ 最初からたくさんの数にすると、絞り込みをする時に難儀をする。100は数字的には妥当だと思う。

⇒ 市当局の考え方（理由・対応等）

- ・ 応募数については、令和4年6月17日開催の行財政改革・大都市制度調査特別委員会（以下、特別委員会）において、「適切な区名が応募数の上位を占める保証はないので、応募数のみで区名候補を決定すべきでない」という意見や、「少数のものを上位に持ってくることは困難であり、数に関してもある程度考慮すべき」といった意見があった。
- ・ こうした意見を踏まえ、区名候補募集要項に区名の選定については総合的な観点から検討する旨を示して募集を行った。
- ・ 区名の選定に当たっては、総合的な観点からの検討として、観点①で、応募件数の3分の2以上を占める上位100位までを抽出することで、少数意見について一定の配慮をしている。

◆ 委員からの意見

- ・ 市民意向の反映の観点からすると、応募件数の順位もできるだけ尊重することが大前提である。マイナスの評価点があっても、片方でプラスの要素があればマイナスとプラスを含めて総合評価され選ばれるものであり、上位のほとんどのものが外れて、中位、下位のものが入っていることに疑問を感じる。一体感とは、そこに住んでいる市民の意向を反映しなければいけないということを行っている。
- ・ B区で応募件数1位の浜名区が除かれている理由が、地域を想定させるということであるが、浜名湖を否定している。ある程度広大なエリア、例えば、遠州区についても妥当であると考えられる。静岡市には駿河区があり、駿河は静岡市だけを示すものではない。著作権があるわけではなく、そうした地名を使うことができないというものではない。

⇒ 市当局の考え方（理由・対応等）

- ・ 区名の選定に当たっては、令和4年6月17日開催の特別委員会において、「未来志向の中で、区再編後の浜松の一体感、区域が変わる区の融和、区域内に不協和音を生まないこと、住民感情にしこりを残さないことの4点に十分配慮するよう指摘」があった。
- ・ この指摘を踏まえ、未来志向・一体感・協調（融和）へ配慮するための判断材料として一体感・協調（融和）、妥当性、汎用性の6項目による検討を行った結果、一つでも懸念がある案を除いてステップ3の対象としたものである。
- ・ 令和4年6月17日開催の特別委員会において、「B区は再編を機に一つの区として融和、醸成を図ることが大切である。そのためには、これまでの経緯や成り立ちなどに配慮をする必要がある」との考えが示され、「現行の区名、現行の町名、地域名を除くべき」との意見があった。
- ・ これを踏まえ、観点②「未来志向・一体感・協調（融和）への配慮」において、「浜名区」については、浜名地区の範囲を想起させる名称であることに加え、浜名湖はA区とB区の両方に関係する名称であることから、当該区域外の範囲も想起させると判断したものである。
- ・ また、「遠州区」については、市外を含め当該区域外の範囲も想起させる名称であると判断したものである。
- ・ 一方で、そこに住んでいる市民の意向については、特別委員会の指摘にあるように、多くの市民から応募いただいた上位の案は一体感を阻害するものではないと考え、A区、B区とも応募件数上位から2つを加えることとした。

◆ 委員からの意見

- ・ ステップ2の6つのチェック項目により18番目までの47%の応募件数が切られたことに対するしっかりとした説明が必要である。応募者からすると、妥当性、汎用性の具体的な内容が伝わっていない可能性がある。後から出てきた条件によって排除されたと市民に受け止められないよう、しっかりと丁寧に説明をする必要がある。

⇒ 市当局の考え方（理由・対応等）

- ・ 令和4年6月17日開催の特別委員会において、「どういうものを選んでいくかという姿勢を最初に示しておくべき。応募する際の入口の部分で選考イメージを示すことで、数が多くてもイメージに合わないものは排除できる」、「区の融和を促すような、一体感のある区名とするため、選考段階では新たな区名という視点で検討する」といった意見があった。
- ・ これらを踏まえ、観点②未来志向・一体感・協調（融和）への配慮において設定した6項目は、区名候補募集要項に記載した「区名の選定に当たっては、未来の浜松に向かって、区再編後の一体感、新しい区として協調していくこと等に配慮し、総合的な観点から検討」するための判断材料として具体化し

たものである。

- ・ 区名候補選定のプロセスや作業工程については、応募者を始め、市民の皆様へ丁寧に説明する必要があると考えており、区名アンケート実施に向け、工夫してまいりたい。

◆ 委員からの意見

- ・ ステップ2の消去法の6つの項目は、特別委員会で出た意見の一体感等を条件として排除しているものであり、特別委員会の意見を反映して当局が考えたものであるため、筋が通っていると思う。
- ・ ただ、市民が色々な区名案を応募してくれたことは間違いがないので、ステップ3で5つに絞り込まれているところをもう少し配慮できないかを感じる。

⇒ 市当局の考え方（理由・対応等）

- ・ ステップ3として、ステップ2で選定した応募件数上位5案に、特別委員会の意見を踏まえ、最大で5案を加えることを提案した。
- ・ 令和4年9月5日開催の特別委員会での意見を踏まえ、多くの市民から応募いただいた上位の案については、区再編後の一体感を阻害するものではないと考え、A区、B区とも応募件数上位から2つを加えることとした。

区名アンケート広報物の内容（要項）

➤ タイトル

区名アンケートにご協力ください

➤ 募集期間

令和 4(2022)年 9 月 21 日（水）～10 月 12 日（水）

郵便の場合は最終日の消印有効、メール・FAX の場合は当日到達分まで有効

➤ 募集対象者

浜松市に住んでいる小学生以上の人（どこの区に住んでいても、応募できます）

➤ 区名候補

各区の名称の候補の中から、それぞれ 1 つ選んでください。

※区名は上から 50 音順に掲載

A 区

●青区（あおく）

理由：温暖な気候で晴れの日が多く、遠州灘に面し、青空や青い海が似合う地域。

美しい青色は、さわやかで明るい未来を感じさせる。

●遠州区（えんしゅうく）

理由：遠州灘が広がり、“からっ風”が砂丘に美しい風紋を作り出す地域。

やらまいか精神で新しい時代を切り拓く。

●奏区（かなでく）

理由：自然の音、産業の音、楽器・音楽の音、全てが調和する地域。

多様な年代、国籍、価値観、産業等が素敵なハーモニーを未来へ奏でる。

●中央区（ちゅうおうく）

理由：都市機能が集積し、成長のエンジンとなる地域。

シンプル、分かりやすい。

●渚区（なぎさく）

理由：遠州灘、馬込川、佐鳴湖と波の打ち寄せる風光明媚な地域。

恵まれた多様な水源や美しい自然を未来へ繋いでいく。

●灘区（なだく）

理由：遠州灘を望み、マリンスポーツが盛んで、豊かな水資源に恵まれた地域。

これからも、遠州灘のように、雄大で美しい地域であることを願って。

●曳馬野区（ひくまのく）

理由：古来より浜松宿から三方原台地にかけての地域を表す名称。

歴史に思いを馳せ、先人への感謝の気持ちを込めて、未来へ向かっていく。

B区

●青葉区（あおばく）

理由：青葉が溢れる木々の緑に囲まれた美しい地域。
みずみずしく伸びやかに、未来に向かって、さらに成長していく。

●北浜区（きたはまく）

理由：北部に位置する自然豊かな地域。
2つの区が合わさり、協力し、一緒になって新たな地域をつくっていく。

●橘区（たちばなく）

理由：万葉集にも多く詠まれ、栽培が盛んな柑橘、常緑樹で、緑豊かな地域を象徴。
常緑は、いつまでも自然豊かに発展する明るい未来を予感させる。

●浜名区（はまなく）

理由：雄大な浜名湖の恵みと浜名（郡）の歴史を引き継ぐ、自然豊かな地域。
“浜名”は、奥浜名湖、都田の山、天竜川西岸を繋ぎ、一体感を生む。

●万葉区（まんようく）

理由：三ヶ日の乎那の峯から浜北の万葉の森公園に続く万葉の薫り漂う地域。
多くの住民の言の葉を集めて力をあわせ、新たなスタートを切る。

●緑区（みどりく）

理由：緑豊か、風光明媚で農産物資源にも恵まれている地域。
自然の豊かさや恵みに感謝し、未来へ向かって緑と共生し発展していく。

●みどり区（みどりく）

理由：果樹や花木の栽培が盛んで、自然の緑も美しい地域。
ひらがな表記は分かりやすく、優しさと親しみやすさを表現できる。

➤ 施行日

令和6（2024）年 1月 1日（新しい区名になる日）

➤ 応募上の注意

- ・ どちらか1つの区だけでも応募することができますが、応募は1人1回限りです。
- ・ 1回応募した後に、応募しなかった区の分を追加で応募することはできません。

➤ 応募の記載事項

①希望する区名の候補、②郵便番号、③住所、④氏名（ふりがな）、⑤年齢 を記入して、下の表の(1)～(5)までのいずれかの方法で応募してください。


※記載事項の不備等については無効とする場合があります。

➤ 応募方法

(1) 特設ウェブサイト 応募フォーム	https://	QR コード
(2) 直接持参	区再編推進事業本部（市役所本館5階）、各区役所（区振興課）、協働センター、ふれあいセンター、市民サービスセンターのいずれかへ書面で提出	
(3) 郵便【ハガキ、封書】 （最終日の消印有効）	〒430-8652 浜松市中区元城町103-2 浜松市役所 区再編推進事業本部	
(4) 電子メール	ksh@city.hamamatsu.shizuoka.jp	
(5) FAX	050-3730-1867（区再編推進事業本部）	

➤ 区名の選定

- ・ 今回のアンケート結果を参考に、「浜松市行政区画等審議会」にて区名を選定します。審議の詳細は、市ホームページに掲載します。

市ホームページ 

➤ その他

- ・ 区再編の協議の経過についても、上記ホームページに掲載しています。また、区役所の区振興課、協働センター、ふれあいセンター、図書館に「区制度の検討について（閲覧用）」ファイルを配架しています。
- ・ 応募の際にご記入いただいた住所、氏名等の個人情報は、区名アンケート結果の集計以外の目的に使用することはありません。

➤ 問い合わせ先

区再編推進事業本部
TEL 053-457-2123

※そのほか、区割りのイラスト等を追加

※ポスター等広報媒体に合わせ、上記項目を抜粋して掲載

※チラシには上記項目を全て掲載し、区名アンケートはがきを印刷